

咽頭結膜熱の流行が続いています!!

●咽頭結膜熱とは

咽頭結膜熱とは、**アデノウイルス**による感染症で、**5~7日**の潜伏期間を経て、**38~39℃の発熱**や**咽頭痛**、**結膜炎**などの症状が現れます。

小児を中心に流行し、まれに肺炎など重症化する場合があります。

通常、**6~7月**に流行のピークとなることが多い感染症ですが、**1年**を通して感染するおそれがあります。



●感染経路

アデノウイルスは**感染力が非常に強く**、咳やくしゃみなどによる飛沫が、気道や目の粘膜から侵入することによって感染(**飛沫感染**)したり、感染した人が触れたタオル等を介して感染(**接触感染**)することが多いです。

●流行状況

福島県だけでなく、全国的に昨年末から現在にかけて流行しており、特に県北地域では、**6週連続**で流行が続いています。

そのため、引き続き感染拡大に注意が必要です!

●感染対策

アデノウイルスには**アルコール**が効きにくいいため、流水・石けんによる**手洗い**や**マスクの着用**などの基本的な感染対策を行きましょう。

また、感染源となる可能性が高いため、**タオルの共有は避けましょう**。



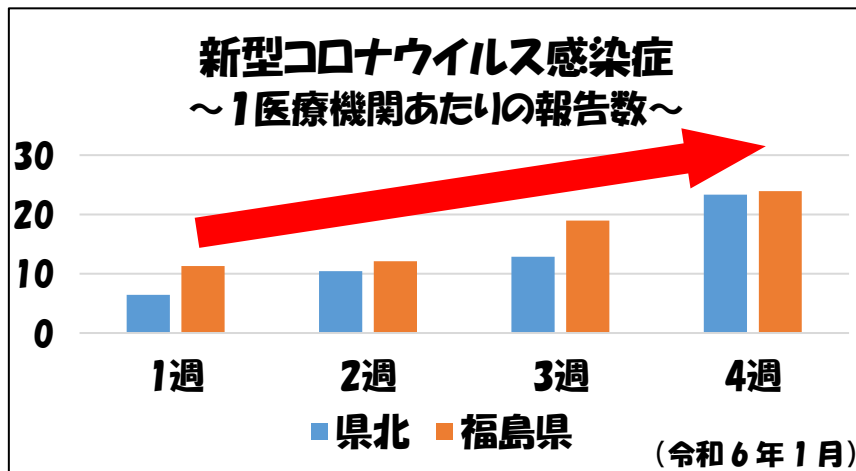
特に、**小児の集団生活**の中では感染が広がりやすいことから、保育施設などでは、次のことにも注意しましょう!

- ①症状がある場合は出勤・登園を控える。
- ②多くの人に触れる場所や物(手すりやドアノブ、おもちゃ等)の消毒を行う。
- ③排泄物は適切に処理する。



新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症の1医療機関あたりの報告数は、
県北地域、福島県ともに**3週連続で増加**しています。



福島県全体の1医療機関あたりの報告数は、令和6年2月2日時点で「**23.94**」であり、**全国最多**の値となっています。

インフルエンザとの同時感染にも、注意が必要です！

<新型コロナウイルスワクチン接種(令和5年秋開始接種)について>

～実施期間は**令和6年3月31日**までです！～



実施体制については自治体ごとに異なるため、
詳細は、**お住まいの市町村**へ
ご確認・ご相談ください。

●感染対策

引き続き、日常生活の中でのこまめな**手洗い**、**手指消毒**、
室内の**換気**を行いましょう。咳などの症状があるときや
医療機関への受診時、高齢者施設等に行くとき、
混雑した乗り物の中等では、**マスクの着用**が効果的です！



参考:厚生労働省ホームページ(<https://www.mhlw.go.jp>)、福島県ホームページ(<https://www.pref.fukushima.lg.jp>)
国立感染症研究所(<https://www.niid.go.jp>)

発行日:令和6年2月8日

発行元:福島県県北保健所 医療薬事課 感染症予防チーム

住所 〒960-8012 福島市御山町8-30

電話 024-534-4113

ホームページ:検索キーワード

福島県県北保健所

